

# 回 答

回答者のお名前： 上田 さち子

## I 1) 残存するアスベスト使用状況の把握について

賛成 反対 その他

理由： アスベスト台帳の作成は文字をあり急務です。  
現状把握はアスベスト対策の前提となります。

## 2) リスクコミュニケーションの実践について

賛成 反対 その他

理由： 関係者すべてが同じ情報を共有すること、互いの意思疎通を十分にしておくことが重要になります。

## 3) アスベスト対策協議会の設置や新たな条例制定について

賛成 反対 その他

理由： アスベスト問題は、いくつかの関係部署があります。統一的、総合的に対応するためには、横断的な組織が必要です。

## 4) 阪神淡路大震災のアスベスト健康被害の調査と検査実施について

賛成 反対 その他

理由： いかだりのあるすべての人か検診できるよう、周知することが大事です。

## II 1) 無電柱化システムを積極的に導入することについて

賛成 反対 その他

理由： 通行の安全、景観向上のためにも必要な対策です。

## 2) 宅地造成の安全基準について

賛成 反対 その他

理由： 安全第一の思想を強く必要がります。

## III 西宮市におけるアスベスト安全対策について具体的にお聞かせください。

アスベスト対策については、これから解体工事が増え、ピークをひかれます。国と業者の対応を明確にしつつ、市としては、直らしきべき役割をしていくべき体制を強化することが大事になります。

以上です。ご協力ありがとうございました。